

82年度第3期

テーマ

『冬をいかにむかえ撃つか』

今月のテーマ

「医療」

# 夜間学校ニュース

釜ヶ崎夜間学校  
行 西成区萩の茶屋2-8-18  
喜望の家 気付  
ごんわ 64713946  
(木よう日夜ワジ29)

## 「大和中央病院」

### 我々の怒りを結集しよう

#### 「今晚ワジ」喜望の家「集会会室」

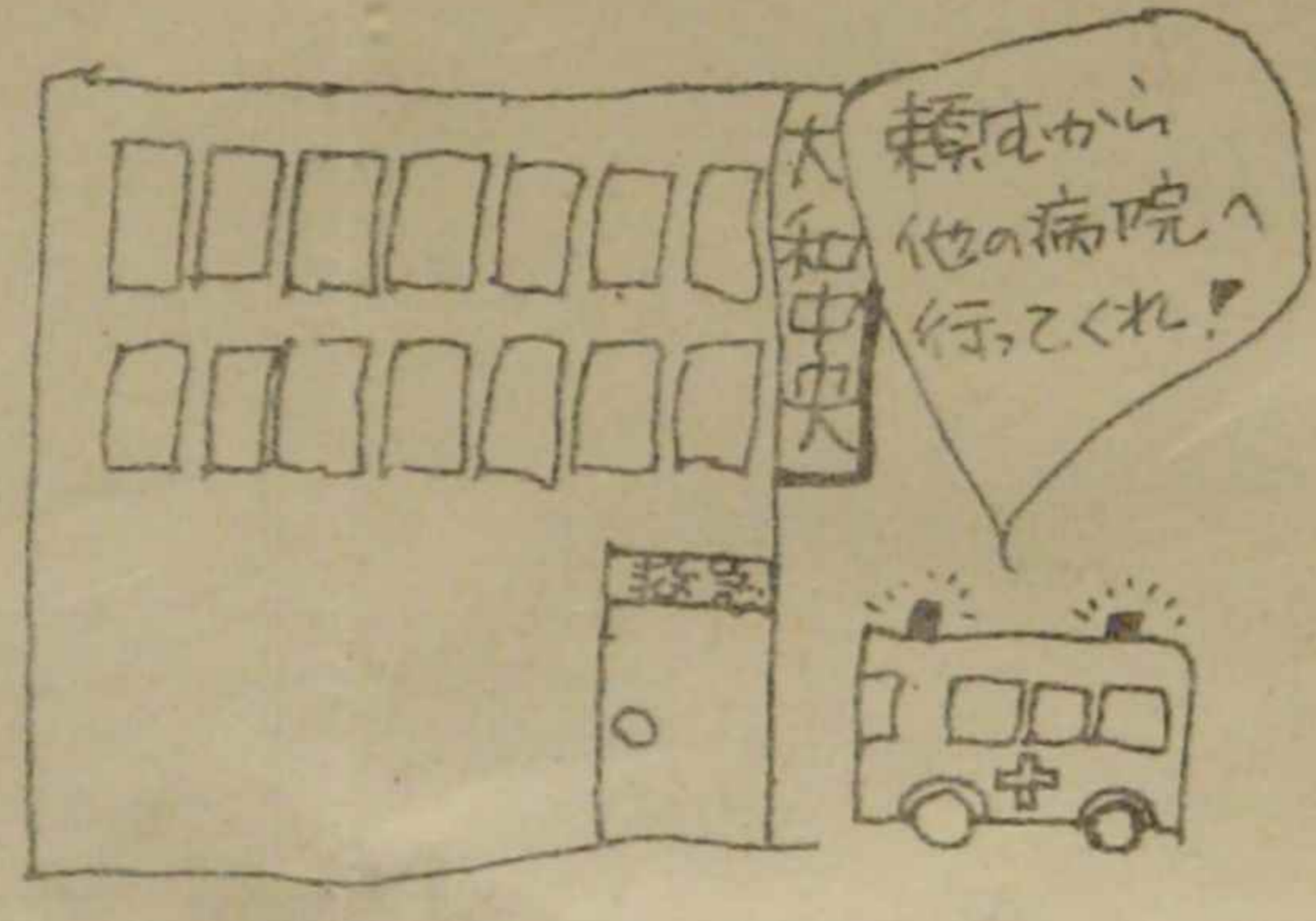
「越冬」が目の前に近づいてきました。この寒さによって、身体を悪くする労働者も多いことでしょう。それに伴い、救急車が行き来する回数も増えこきます。

釜ヶ崎内で、救急車を呼ぶと運ばれるのは、「大和中央病院」に限られている。といっても過言ではない。

しょう。悪質な病院の代表のようにいわれられている。この病院の実態は、ほぼ10年前と全く変わっていません。

「飲酒しているとベッドにしばりつける。」「十分に治療をしない。」「というようなことは、誰も

が知っていることでしょう。また、救急車を呼ぼうとしても、「大和中央」になら絶対に行きたくない、という声も時々聞かれます。



今回は、特に「大和中央病院」に焦点をあて、その実態をより明確につかむことから始めたいと思っています。

そのために、今までの悪質な病院に対する改善を要求する闘いを振り返りつつ、いかに「大和中央病院」を

少しでも改善することができるとか、みんな話したいと思っています。今まで「大和中央病院」に入院したことのある仲間、あるいは、友人から「大和中央」の悪質ぶりを聞いたことのある仲間は、ぜひ参加して欲しいと願っています。

また、他の病院の様子を知っている仲間からの話も聞けたらと思います。まず、われわれが被った被害を明るみに出すことか、始めよう。

